

内みのわ運動公園リニューアル 整備方針【概要版】

1 整備方針の策定にあたって

背景と目的

内みのわ運動公園は、市内唯一の運動公園として、市民体育館をはじめとする運動施設や公園東側の日本庭園など、多くの利用者に親しまれています。

一方で、開園から40年以上が経過し、各施設の老朽化や閉園したプール敷地の利活用などの課題があるため、本市の上位計画や社会情勢の変化、アンケート調査及びサウンディング調査の結果などを踏まえ、内みのわ運動公園リニューアルの整備方針を策定します。

「使われ活きる公園」にリニューアルするため、内みのわ運動公園が持つ特色等を活かしながら、新たな魅力を創出することや利便の向上を図ることをリニューアルの目的とします。

2 現状と課題

公園の概要

- 所在地：君津市内箕輪一丁目1番1ほか
- 面積：130,000㎡
- 主要施設：市民体育館、庭球場、多目的広場（野球場含む）、ちびっこ広場、記念広場、日本庭園

現状

- 整備から40年以上経過し、施設・設備の老朽化が著しい
- プールの閉園により、子どもにとって魅力的な遊び場が不足
- 飲食の販売や休憩スペースが不足

課題

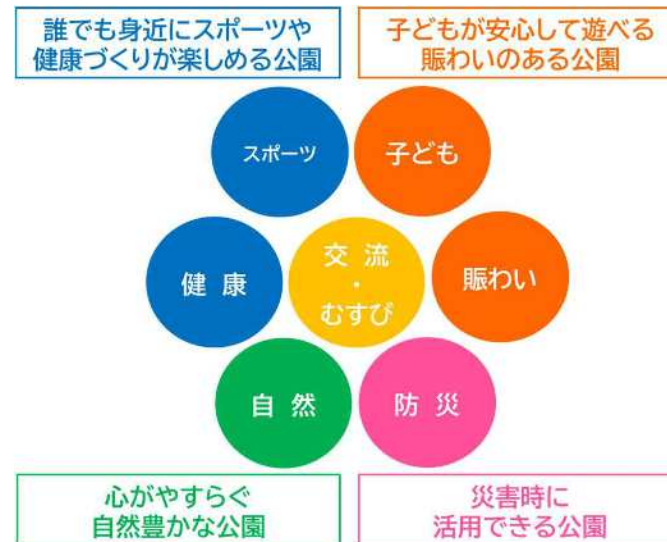
- 老朽化した施設及び設備の補修・改修
- 閉園したプール敷地及び噴水設置箇所の利活用
- 新施設や子どもの遊び場等の整備による、新たな魅力の創出

3 リニューアルの方向性

将来像

誰もが遊びやスポーツに親しみ 多様なむすびを創る公園
 ～子どもがいいきいと輝く 身近なコミュニケーションの場～

コンセプト



誰でも身近にスポーツや健康づくりが楽しめる公園

- 心と身体の健康づくりのために気軽に利用できる公園
- すべての人が楽しく遊べる、インクルーシブな遊び場のある公園
- 様々なスポーツを多様な世代が楽しめる公園
- スポーツにふれあうことができ、興味や関心を持つきっかけ・入口となる公園

子どもが安心して遊べる賑わいのある公園

- 子どもが毎日行きたくなる、心地よい居場所のある公園
- 遊びやスポーツを通して多様な世代が交流できる、賑わいのある公園
- 子育て世代が快適に過ごすことができる、利用しやすい公園
- 遊具や休憩場所が充実し、子どもとゆったり過ごせる公園
- 飲食・物販・イベントなどの内容が、季節や時代のニーズに合わせて変化する公園

心がやすらぐ自然豊かな公園

- 四季を感じられる花壇や樹木を楽しめる公園
- 豊かな自然の中を散策でき、心がやすらぐ公園

災害時に活用できる公園

- 災害時の避難所運営に対応した機能や設備がある公園
- 災害時に活用できる広場がある公園

整備及び管理運営の方向性

テーマ	方向性	コンセプト 対応箇所
①新たな魅力の創出	<ul style="list-style-type: none"> ○長時間ゆったりと過ごすことができる場所となるよう、カフェなどの飲食店の整備や休憩スペースの充実を図ります。 ○遊具や水遊び場などの子ども向け施設の充実を図ります。 ○インクルーシブ遊具等の導入により、誰もが安心して遊ぶことができるインクルーシブな遊び場の設置を検討します。 ○自由にボール遊びができる広場の設置を検討します。 ○新たなスポーツの導入として、若年層向けのアーバンスポーツ施設などの整備を検討します。 ○転用可能な仮施設等の活用により、季節や時代のニーズに合った公園を目指します。 ○既存施設の機能向上により、利用者の利便の向上を図ります。 	「子ども」「賑わい」「スポーツ」「健康」
②民間活力の導入	<ul style="list-style-type: none"> ○上記①の施設の整備や効果的な配置の計画、イベント実施などについて、民間活力を導入し、民間事業者のアイデアやノウハウ、資金を活用します。 ○民間事業者の自由な発想による収益施設の整備により、公園の質を高め、持続可能な公園運営を目指します。 ○公園全体の管理運営については、新たな施設の整備事業者による収益施設と一体となった質の高い維持管理を促すため、引き続き指定管理者制度を用い、民間事業者主体の管理運営とすることを検討します。指定管理者と行政の連携のもと、季節ごとのイベントや時代に応じた管理運営方法を取り入れる工夫をします。 	「子ども」「賑わい」「スポーツ」「健康」
③防災機能の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ○災害時に活用できる広場を確保します。 ○災害時に役立つ機能や設備を導入します。 	「防災」
④市民協働	<ul style="list-style-type: none"> ○より地域に愛される公園を目指し、公園利用者参加型のイベントの充実や、公園の維持管理などにおいても市民協働の仕組みづくりを検討します。 	「子ども」「賑わい」「自然」
⑤適切な管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ○老朽化した施設や設備を更新し、利用者の利便の向上を図ります。 ○安心安全な環境づくりのため、適切な植栽の管理及び自然環境の保全に努めます。 ○持続可能な管理運営のため、施設の利用料金の見直しや駐車場の有料化を検討します。 	「スポーツ」「健康」「子ども」「賑わい」「自然」

4 整備及び管理運営の事業手法の検討

整備手法

- 民間活力を導入
- 公募設置管理制度(Park-PFI)等の手法を想定

管理手法

- 整備等に係る事業者募集と指定管理者の募集をまとめて行う想定
- 指定管理者の指定期間は、事業期間に合わせて長期に設定することを検討